

第6 精神保健

精神保健は、精神障害者の福祉の増進及び国民の精神保健向上を目的として、精神障害の早期治療の促進や社会復帰を援助するための相談及び訪問指導を行うとともに、地域住民の精神的健康の保持向上を図るための諸活動を行っている。

特に近年は、精神保健対策が入院医療から地域ケアへと変化するなか、精神障害者の社会復帰、社会参加を推進するための施策の一層の充実が求められている。

なお、平成14年度から精神障害者保健福祉手帳申請や手帳に基づくサービス等、精神障害者の福祉に関する施策については、障害者福祉として障害福祉課に統合されている。

1 精神保健福祉法による患者数及び諸届出数

精神保健福祉法による入院は①措置入院（自傷他害の恐れのある精神障害者に対する県知事による入院措置）、②医療保護入院（家族等の同意による入院）、③任意入院（本人の意志による入院で届出の要なし）の3種類があり、①と②については保健所が届出窓口となっている。

形態別入院患者数（年度末）

（単位：人）

年度	総数	措置入院	医療保護入院	任意入院
29	2,900	7	432	2,461
30	2,917	5	403	2,509
令和元	2,850	3	342	2,505
2	2,841	8	327	2,506
3	2,791	4	294	2,493

入退院届出等状況

（単位：件）

年度	入院届出数	退院届出数	定期病状報告数	市長入院同意申請
29	423	453	327	23
30	437	453	292	15
令和元	391	456	279	13
2	401	408	240	13
3	338	358	228	9

精神障害者の通報件数及び処理状況

(単位：件)

区分 年度	申請・通報件数				診 察			医療内容				
	一般 人申 請	警 察 官 通 報	そ の 他	計	要	不 要	計	措 置 入 院	緊 急 措 置 入 院	医 療 保 護 入 院	そ の 他	計
29	4	55	13	72	48	24	72	42	3	2	25	72
30	6	42	16	64	40	24	64	34	3	6	21	64
令和元	5	44	20	69	41	28	69	40	0	1	28	69
2	2	51	20	73	41	32	73	36	1	1	35	73
3	3	53	15	71	36	35	71	34	0	4	33	71

※ 令和3年度より市外在住者を除く

2 相談・訪問

(1) 精神保健福祉相談

保健所に精神保健福祉相談室を設置し、専任の精神保健福祉相談員が随時、相談を受けている。
また、嘱託精神科医師による相談も行っている。

面接相談状況

区分		年度	29	30	令和元	2	3
総 数	実人数		368	339	266	313	327
	延人数		599	514	413	464	352
相 談 内 容	高齢者精神保健	延人数	27	31	27	27	24
	アルコール	延人数	36	27	18	31	32
	薬物依存	延人数	17	5	6	15	3
	思春期	延人数	9	11	1	12	5
	心の健康づくり	延人数	10	2	7	6	21
	うつ・うつ状態	延人数	40	35	19	35	25
	その他	延人数	460	403	335	338	242

電話相談状況

区分		年度	29	30	令和元	2	3
総 数		延人数	4,026	3,226	3,200	4,391	3,893
相談内容	高齢者精神保健	延人数	168	225	162	308	257
	アルコール	延人数	130	129	100	121	162
	薬物依存	延人数	103	106	64	117	61
	思春期	延人数	72	36	11	30	41
	心の健康づくり	延人数	9	9	6	13	12
	うつ・うつ状態	延人数	266	140	86	230	154
	その他	延人数	3,278	2,581	2,771	3,572	3,211

(2) 精神障害者家庭訪問

家庭訪問状況

区分		年度	29	30	令和元	2	3
総 数		実人数	236	191	181	225	179
		延人数	594	610	526	608	503
相談内容	高齢者精神保健	延人数	56	28	23	29	24
	アルコール	延人数	39	23	15	7	9
	薬物依存	延人数	18	30	45	13	11
	思春期	延人数	1	4	0	5	5
	うつ・うつ状態	延人数	23	22	118	22	12
	その他	延人数	457	503	430	532	442

3 社会復帰対策

社会復帰相談事業（保健所ソーシャルクラブ）

在宅の精神障害者の社会復帰を図るため、料理、レクリエーション、施設見学、話し合い、創作などのグループ活動を市内5地区で実施していたが、令和2年度は1地区のみの実施とし、令和2年度で廃止した。今後は、同様の医療サービスや福祉サービスにつなぎ連携していく。

保健所ソーシャルクラブ活動状況

区分		年度	29	30	令和元	2
区分	回数		50	47	35	7
	実人数		56	53	47	15
	延人数		413	365	255	64
担当職員	総数		296	303	264	69
	保健師		78	82	53	18
	講師		9	12	10	0
	ボランティア		171	185	172	51
	その他		38	24	29	0

4 精神保健普及啓発活動

(1) 精神障害者の家族教室

精神障害者を抱える家族を対象に、正しい知識や情報を提供し、病気に対する理解と家族としての安定を図るため家族教室を開催している。

精神障害者の家族教室開催状況

年度	開催回数	延人数
29	4	81
30	4	48
令和元	4	89
2	2	31
3	4	61

(2) ひきこもり家族学習会

ひきこもりの方を抱える家族を対象に、正しい知識や対処法などを学習すると共に家族の体験を通してひきこもりを考える家族学習会を平成16年7月から開催している。

なお「ひきこもり」とは、6か月間以上社会的活動（就労や教育等）に参加しない状態が続いている人のことをいう。

ひきこもり家族学習会開催状況

年度	開催回数	延人数
29	12	96
30	12	93
令和元	11	120
2	6	61
3	8	69

(3) 自殺防止啓発

自殺に対する正しい知識を持ち、「悩んでいる人に気づき」「声をかけ」「必要な支援につなげ」「温かく見守る」人材を養成するためのゲートキーパー養成講座を開催している。

ゲートキーパー養成講座開催状況

年度	開催回数	延人数
29	3	287
30	3	276
令和元	2	190
2	2	150
3	9	241

※ 令和3年度より他出前講座の中でも実施

(4) 自死遺族のつどい

自殺者の遺族等に対する支援の一環として遺族同士の出会いの場を提供し、悲嘆や苦しみを分かち合い、精神的安定を図ることを目的に、平成19年8月よりNPO法人自死遺族支援ネットワークReとの共催で分かち合いの会を開催している。

自死遺族のつどい開催状況

年度	開催回数	延人数
29	6	15
30	6	26
令和元	6	29
2	5	26
3	6	38

(5) こころの健康セミナー

精神障害についての理解やこころの健康に対する関心を深めるための市民公開講座や地域に出かけての出前講座を開催している。また、精神保健福祉関係者を対象にした研修会を開催している。

実施状況

年度	市民公開講座		思春期・青年期 こころの健康 づくり講演会		出前講座		講師派遣依頼 による健康教育		関係者向け 研修会	
	開催 回数	延人数	開催 回数	延人数	開催 回数	延人数	開催 回数	延人数	開催 回数	延人数
29	5	282	2	147	22	503	2	85	2	41
30	4	341	2	186	26	725	4	316	3	134
令和元	4	328	2	291	20	355	3	183	3	148
2	0	0	0	0	2	31	0	0		
3	0	0	2	180	10	170	2	300		

※関係者向け研修会は令和2年度より市民公開講座と同時開催とする。